

資料2－5 市区町村におけるがん検診の実施状況等について(平成21年1月時点)

【胃がん】

検診実施

問1. 検診実施の有無について該当する項目に1を記して下さい。

ア) 実施している（年度内実施予定を含む） イ) 実施していない

問2. 「実施していない」と回答した場合、該当する項目に1を記して下さい。

ア) 平成20年度から中止 イ) 平成19年度以前から実施していない

問3. 「実施していない」と回答した場合、該当する項目に1を記して下さい。 ※複数回答可

ア) 予算を確保できないため イ) 実施できる施設がないため ウ) 他に優先すべき事業があるため
エ) 検診の有効性について疑問があるため オ) その他〔 〕

対象者

問4. 検診の対象者として該当する項目に1を記して下さい。

ア) 全住民 イ) 国民健康保険加入者 ウ) その他〔 〕

問5. 対象年齢について該当する項目に1を記して下さい。

ア) 国の指針に基づき設定（40歳以上） イ) 年齢を拡大
ウ) 年齢を制限 エ) その他〔 〕

問6. 検診間隔について該当する項目に1を記して下さい。

ア) 国の指針に基づき設定（毎年） イ) その他〔 〕

問7. 定員について該当する項目に1を記して下さい。

ア) 定員は設けていない イ) 定員を設け先着順
ウ) 定員を設け抽選 エ) その他〔 〕

検査項目

問8. 対象者全てに実施している項目に1、対象者の一部に実施している項目に2を記して下さい。

※複数回答可

ア) 問診 イ) 胃X線検査 ウ) 胃内視鏡検査
エ) ペプシノゲン法 オ) ヘリコバクター・ピロリ抗体 カ) その他〔 〕

個人負担

問9. 受診時の費用負担（個人負担）額について、該当する項目に1を記して下さい。

集団検診 ア) 完全無料 イ) 一部無料（年齢、所得、その他の基準） ウ) 全員自己負担あり

個別検診 ア) 完全無料 イ) 一部無料（年齢、所得、その他の基準） ウ) 全員自己負担あり

問10. 「一部無料」「全員自己負担あり」を選択した場合、個人負担額について該当する項目に1を記して下さい。複数の費用徴収額を設定している場合は、対象者の最も多い負担額について回答下さい。

ア) 1～500円 イ) 501～1,000円 ウ) 1,001～1,500円
エ) 1,501～2,000円 オ) 2,001～2,500円 カ) 2,501円以上

【子宮がん】

検診実施

問11. 検診実施の有無について該当する項目に1を記して下さい。

ア) 実施している (年度内実施予定を含む) イ) 実施していない



問12. 「実施していない」と回答した場合、該当する項目に1を記して下さい。

ア) 平成20年度から中止 イ) 平成19年度以前から実施していない

問13. 「実施していない」と回答した場合、該当する項目に1を記して下さい。 ※複数回答可

ア) 予算を確保できないため イ) 実施できる施設がないため ウ) 他に優先すべき事業があるため
エ) 検診の有効性について疑問があるため オ) その他 []

対象者

問14. 検診の対象者として該当する項目に1を記して下さい。

ア) 全住民 イ) 国民健康保険加入者 ウ) その他 []

問15. 対象年齢について該当する項目に1を記して下さい。

ア) 国の指針に基づき設定 (20歳以上) イ) 年齢を拡大
ウ) 年齢を制限 エ) その他 []

問16. 検診間隔について該当する項目に1を記して下さい。

ア) 国の指針に基づき設定 (同一人にとって受診機会は毎年あるも原則2年に1回の受診を勧奨している)
イ) 国の指針以外 (同一人にとって受診機会、勧奨ともに毎年ある)
ウ) 国の指針以外 (同一人にとって受診機会、勧奨ともに隔年である) ※誕生日、誕生日、居住地区で選定等
エ) その他 []

問17. 定員について該当する項目に1を記して下さい。

ア) 定員は設けていない イ) 定員を設け先着順
ウ) 定員を設け抽選 エ) その他 []

検査項目

問18. 対象者全てに実施している項目に1、対象者の一部に実施している項目に2を記して下さい。

※複数回答可

ア) 問診 イ) 視診 ウ) 細胞診
エ) 内診 オ) HPV検査 カ) その他 []

問19. 「細胞診」を実施している場合、該当する項目に1を記して下さい。

ア) 擦過法 イ) 液状検体法 ウ) 不明 エ) その他 []

個人負担

問20. 受診時の費用負担 (個人負担) 額について、該当する項目に1を記して下さい。

集団検診 ア) 完全無料 イ) 一部無料 (年齢、所得、その他の基準) ウ) 全員自己負担あり

個別検診 ア) 完全無料 イ) 一部無料 (年齢、所得、その他の基準) ウ) 全員自己負担あり



問21. 「一部無料」「全員自己負担あり」を選択した場合、個人負担額について該当する項目に1を記して下さい。複数の費用徴収額を設定している場合は、対象者の最も多い負担額について回答下さい。

ア) 1～500円 イ) 501～1,000円 ウ) 1,001～1,500円
エ) 1,501～2,000円 オ) 2,001～2,500円 カ) 2,501円以上

【肺がん】

検診実施

問 2 2. 検診実施の有無について該当する項目に 1 を記載して下さい。	
ア) 実施している (年度内実施予定を含む)	イ) 実施していない
↓	
問 2 3. 「実施していない」と回答した場合、該当する項目に 1 を記して下さい。	
ア) 平成 2 0 年度から中止	イ) 平成 1 9 年度以前から実施していない
問 2 4. 「実施していない」と回答した場合、該当する項目に 1 を記して下さい。 ※複数回答可	
ア) 予算を確保できないため	イ) 実施できる施設がないため
ウ) 他に優先すべき事業があるため	エ) 検診の有効性について疑問があるため
オ) その他 []	

対象者

問 2 5. 検診の対象者として該当する項目に 1 を記して下さい。		
ア) 全住民	イ) 国民健康保険加入者	ウ) その他 []
問 2 6. 対象年齢について該当する項目に 1 を記して下さい。		
ア) 国が示している指針に基づき設定 (4 0 歳以上)	イ) 年齢を拡大	
ウ) 年齢を制限	エ) その他 []	
問 2 7. 検診間隔について該当する項目に 1 を記して下さい。		
ア) 国が示している指針に基づき設定 (毎年)	イ) その他 []	
問 2 8. 定員について該当する項目に 1 を記して下さい。		
ア) 定員は設けていない	イ) 定員を設け先着順	
ウ) 定員を設け抽選	エ) その他 []	

検査項目

問 2 9. 対象者全てに実施している項目に 1、対象者の一部に実施している項目に 2 を記して下さい。 ※複数回答可		
ア) 問診	イ) 胸部 X 線検査	ウ) 喀痰細胞診
エ) C T (ヘリカル C T も含む)	オ) その他 []	
問 3 0. 「喀痰細胞診」を実施している場合、対象者について該当する項目に 1 を記して下さい。		
ア) 肺がん検診対象者全てに実施	イ) 高危険群に実施	ウ) その他 []

個人負担

問 3 1. 受診時の費用負担 (個人負担) 額について、該当する項目に 1 を記して下さい。		
集団検診	ア) 完全無料	イ) 一部無料 (年齢、所得、その他の基準)
	ウ) 全員自己負担あり	
個別検診	ア) 完全無料	イ) 一部無料 (年齢、所得、その他の基準)
	ウ) 全員自己負担あり	
↓ ↓		
問 3 2. 「一部無料」「全員自己負担あり」を選択した場合、個人負担額について該当する項目に 1 を記して下さい。複数の費用徴収額を設定している場合は、対象者の最も多い負担額について回答下さい。		
ア) 1 ~ 5 0 0 円	イ) 5 0 1 ~ 1, 0 0 0 円	ウ) 1, 0 0 1 ~ 1, 5 0 0 円
エ) 1, 5 0 1 ~ 2, 0 0 0 円	オ) 2, 0 0 1 ~ 2, 5 0 0 円	カ) 2, 5 0 1 円以上

【乳がん】

検診実施

問33. 検診実施の有無について該当する項目に1を記して下さい。

ア) 実施している (年度内実施予定を含む) イ) 実施していない

問34. 「実施していない」と回答した場合、該当する項目に1を記して下さい。

ア) 平成20年度から中止 イ) 平成19年度以前から実施していない

問35. 「実施していない」と回答した場合、該当する項目に1を記して下さい。 ※複数回答可

ア) 予算を確保できないため イ) 実施できる施設がないため ウ) 他に優先すべき事業があるため
エ) 検診の有効性について疑問があるため オ) その他 []

対象者

問36. 検診の対象者として該当する項目に1を記して下さい。

ア) 全住民 イ) 国民健康保険加入者 ウ) その他 []

問37. 対象年齢について該当する項目に1を記して下さい。

ア) 国が示している指針に基づき設定 (40歳以上) イ) 年齢を拡大
ウ) 年齢を制限 エ) その他 []

問38. 検診間隔について該当する項目に1を記して下さい。

ア) 国の指針に基づき設定 (同一人にとって受診機会は毎年あるも原則2年に1回の受診を勧奨している)
イ) 国の指針以外 (同一人にとって受診機会、勧奨ともに毎年ある)
ウ) 国の指針以外 (同一人にとって受診機会、勧奨ともに隔年である) ※誕生日、誕生月、居住地区で選定等
エ) その他 []

問39. 定員について該当する項目に1を記して下さい。

ア) 定員は設けていない イ) 定員を設け先着順
ウ) 定員を設け抽選 エ) その他 []

検査項目

問40. 対象者全てに実施している項目に1、対象者の一部に実施している項目に2を記して下さい。

※複数回答可

ア) 問診 イ) 視診 ウ) 触診
エ) 乳房X線検査 (マンモグラフィ) オ) 超音波検査 (エコー) カ) その他 []

個人負担

問41. 受診時の費用負担 (個人負担) 額について、該当する項目に1を記して下さい。

集団検診 ア) 完全無料 イ) 一部無料 (年齢、所得、その他の基準) ウ) 全員自己負担あり

個別検診 ア) 完全無料 イ) 一部無料 (年齢、所得、その他の基準) ウ) 全員自己負担あり

問42. 「一部無料」「全員自己負担あり」を選択した場合、個人負担額について該当する項目に1を記して下さい。複数の費用徴収額を設定している場合は、対象者の最も多い負担額について回答下さい。

ア) 1~500円 イ) 501~1,000円 ウ) 1,001~1,500円
エ) 1,501~2,000円 オ) 2,001~2,500円 カ) 2,501円以上

【大腸がん】

検診実施

問 4 3. 検診実施の有無について該当する項目に 1 を記して下さい。

ア) 実施している (年度内実施予定を含む) イ) 実施していない



問 4 4. 「実施していない」と回答した場合、該当する項目に 1 を記して下さい。

ア) 平成 20 年度から中止 イ) 平成 19 年度以前から実施していない

問 4 5. 「実施していない」と回答した場合、該当する項目に 1 を記して下さい。 ※複数回答可

ア) 予算を確保できないため イ) 実施できる施設がないため ウ) 他に優先すべき事業があるため
エ) 検診の有効性について疑問があるため オ) その他 []

対象者

問 4 6. 検診の対象者として該当する項目に 1 を記して下さい。

ア) 全住民 イ) 国民健康保険加入者 ウ) その他 []

問 4 7. 対象年齢について該当する項目に 1 を記して下さい。

ア) 国が示している指針に基づき設定 (40 歳以上) イ) 年齢を拡大
ウ) 年齢を制限 エ) その他 []

問 4 8. 検診間隔について該当する項目に 1 を記して下さい。

ア) 国が示している指針に基づき設定 (毎年) イ) その他 []

問 4 9. 定員について該当する項目に 1 を記して下さい。

ア) 定員は設けていない イ) 定員を設け先着順
ウ) 定員を設け抽選 エ) その他 []



検査項目

問 5 0. 対象者全てに実施している項目に 1、対象者の一部に実施している項目に 2 を記して下さい。

※複数回答可

ア) 問診 イ) 便潜血検査 (化学法・免疫法) ウ) 大腸内視鏡検査
エ) S 状結腸鏡検査 オ) 注腸 X 線検査 カ) その他 []



個人負担

問 5 1. 受診時の費用負担 (個人負担) 額について、該当する項目に 1 を記して下さい。

集団検診 ア) 完全無料 イ) 一部無料 (年齢、所得、その他の基準) ウ) 全員自己負担あり

個別検診 ア) 完全無料 イ) 一部無料 (年齢、所得、その他の基準) ウ) 全員自己負担あり



問 5 2. 「一部無料」「全員自己負担あり」を選択した場合、個人負担額について該当する項目に 1 を記して下さい。複数の費用徴収額を設定している場合は、対象者の最も多い負担額について回答下さい。

ア) 1～500 円 イ) 501～1,000 円 ウ) 1,001～1,500 円
エ) 1,501～2,000 円 オ) 2,001～2,500 円 カ) 2,501 円以上

【周知方法】

問 5 3. がん検診の周知方法について、該当する項目に 1 を記して下さい。	
ア) 対象者に個別に郵送等で通知	イ) 自治体の広報誌で周知
ウ) 自治体のホームページで周知	エ) 個別訪問して通知
オ) その他 [	]

【その他のがん】

検診実施

問 5 4. 国が指針で示しているがん種以外のがん検診実施の有無について該当する項目に 1 を記して下さい。
ア) 実施している イ) 実施していない



問 5 5. 実施している検診について種類、対象者及び検査項目を記して下さい。		
種類	対象者	検査項目

(参考)

指針 : 「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」

(平成 20 年 3 月 1 日付け健発第 0 3 3 1 0 5 8 号「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針について」の別添)

集団検診 : 検診日時、検診場所を設定し集団で行う検診方式

個別検診 : 医療機関等において利用券方式等により個人単位でいつでも受けられる検診方式